

# 第16回 全日本中学生バドミントン選手権大会南北海道予選会

## 開催要項

1. 趣 旨 この大会は、全道各地区の優秀なバドミントン選手が一堂に会して、相互に技能向上の研修をする機会とする。また、学校という枠を外し、地区ごとにチームを構成することにより、地区のバドミントン競技の普及と競技力の向上を図る。
2. 主 催 北海道バドミントン協会
3. 主 管 室蘭地区バドミントン協会
4. 後 援 北海道教育委員会、(公財)北海道体育協会、北海道中学校体育連盟  
室蘭市教育委員会、(公財)室蘭市体育協会
5. 期 日 平成28年1月24(日) 午前8時00分 開場  
午前 8時10分 ~ 午前8時50分 公開練習  
午前 8時30分 監督会議  
午前 9時00分 開会式  
午前 9時30分 競技開始  
競技終了後 閉会式
6. 会 場 室蘭市体育館 (室蘭市宮の森町4丁目1番地43 Tel. 0143-44-7526)
7. 種 目 男女混合による団体戦  
2単2複1混(男子単一女子単一男子複一女子複一混合)
8. 競 技 規 則 平成27年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
9. 使用用器具 平成27年度(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成27年度1種検定合格水鳥球を使用する。
10. 競 技 方 法 ①予選リーグ、決勝トーナメント戦とする。  
②2単2複1混(男子単一女子単一男子複一女子複一混合)の団体戦とし、単複は兼ねられない。混合複は可とする。  
③試合順はその都度、レフェリーが選手の試合が連続しないよう考慮して指示を出す。  
ただし、試合が連続になる場合は10分間以上のインターバルを開けるものとする。
11. 参 加 資 格 平成27年度北海道バドミントン協会に登録済みの中学1・2年生で、全国大会に出場する意志のあるもの。
12. 団 体 編 成 ①各地区協会内でチーム編成すること。  
②監督1名・コーチ1名(コーチは付けなくてもよい)、選手男子、女子ともに3~5名で編成すること。ただし、監督は各地区協会が委嘱した指導者(成人)とする。  
③負傷、疾病等による選手の変更は所定の書面により大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得ること。

13. 参加割当 各地区協会2チームと開催地区1チームとする。ただし、不参加がある場合は開催地区協会が補充できる

地区協会名	函館	室蘭	苫小牧	小樽	札幌	南空知	開催地	計
割当数	2	2	2	2	2	2	1	13

14. 参加料 1チーム15,000円

15. 申込締切日 平成28年1月5日(火)必着のこと。

16. 申込方法 所定の用紙(参加申込書、参加承諾書)とCDに必要事項を記入し、各協会一括し、下記大会事務局に申し込むこと。また参加料も各協会一括し下記口座に振り込むこと。なお、出場意欲のない地区協会は、平成27年12月24日(木)までに書面をもって下記の申込先へ連絡のこと。

(申込先) 〒059-0003 登別市千歳町3丁目1番地3

登別市立幌別中学校内 永瀧 幸治(宛)

電話 0143-85-3111 FAX 0143-85-3112

(e-mail : k\_nagataki@noboribetsu.ed.jp)

(参加料振込先) 北海道銀行 東室蘭支店 普通預金

室蘭地区バドミントン協会 会計 山平 博美

店番号 412 口座番号 0812300

17. 組合せ 平成28年1月11日(月)午前10時より江別市体育館において関係者立会いのうえ大会競技役員長(レフェリー)・北海道バドミントン協会競技委員会が行う。

18. 表彰 上位3位までに賞状・メダルを授与する。

19. 宿泊 宿泊については、特に斡旋しない。

20. 備考 ①競技中のケガについての応急処置は主催者で行うが一切の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。(傷害保険は各自加入のこと)

②試合時の色付き着衣は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする

背面中央にはゼッケン(縦15cm、横30cm)に、地区名・選手名を明記すること。

③全国大会は、平成28年3月20日から宮崎県宮崎市で行われ、本大会1位地区を推薦する。

④予選リーグは参加者による相互審判とする。

⑤大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。